

私たちは、関わる全ての人の笑顔を繋ぐ、三方良しのモノづくりで優しい社会の発展に貢献します

OHMIYA ecology

エコ活動を通して人を育てる

環境保全
活動
Green
Initiatives

地域貢献
活動
Collaboration

寄付・募金
活動
Charity

環境活動レポート

対象：2024年4月～2025年3月



ご挨拶

株式会社オーミヤは、1958年に設立され、設立以来、人のライフラインと言われる水に関わる製品の開発、製造をしてきました。

現在も、「ライフライン」に関わるモノづくりという基礎は変わりませんが、地球温暖化による災害、高齢化社会でいかに働きやすい職場を実現するか、という今まさに変化している社会に対して、必要とされる新しい価値の商品開発、製造をしています。

どれだけ社会が変化しても、人が生きていく限り「ライフライン」は必要です。

生活をする上で欠かせない「ライフライン」に関わる商材を扱うメーカーとして、品質管理を第一に、今後も時代の変化を感じ、時代が求める「在って良かった」と言われるモノづくりを行っていきます。

また働く仲間にとって多くの時間を過ごす会社だからこそ、ひとりひとりが仕事にやりがいを持てる、また成長ができる東大阪一働きやすい会社を目指して運営していきます。

お客様、仕入先様、従業員、関わる方に喜んでいただける企業創りを行うために、たゆみない努力を今後も重ねて参ります。

どうぞ今後とも変わらぬご支援をよろしくお願い申し上げます。

株式会社 オーミヤ
代表取締役 道野 弘樹

株式会社オーミヤの歩み



- 1958年1月 株式会社 近江屋として設立
- 1968年4月 日本工業規格(JIS)工場となる
- 1978年6月 日本水道協会検査工場となる
- 1984年1月 業容拡大に伴い「株式会社 オーミヤ」に改称
- 1998年6月 関東地区サービス拡大の為「関東オフィス」開設
- 2001年10月 永澤金属を合併し、大阪府東住吉区に住吉工場(農機事業部)を開設
- 2003年10月 関東営業所を埼玉県新座市に移転
- 2003年10月 ISO9001認証取得(本社工場)
- 2005年7月 業容拡大に伴い住吉工場を大阪府住之江区に移転
- 2009年10月 関東地区サービス拡大の為、(株)山下商会を合併
- 2010年9月 本社工場と住吉工場を統合し、東大阪市水走(みずはい)の新工場へ移転
- 2010年10月 管材事業部/農機事業部として業務展開を図る
- 2011年9月 大阪府により経営革新計画承認
- 2015年4月 管材事業部と農機事業部を一つに統合
- 2015年8月 関東営業所を東京都豊島区に移転、東京営業所として開設
- 2017年9月 東京営業所を東京都江東区に移転
- 2018年2月 大阪府ものづくり優良企業賞2017 優良企業賞を受賞
- 2019年3月 資本資金を3000万円に増資
- 2020年6月 業容拡大に伴い、東大阪水走(みずはい)の事業用地(920㎡)を購入
- 2021年3月 健康経営優良法人2021に認定
- 2021年10月 令和3年度 経営革新計画承認企業に認定
- 2021年12月 配送業務集約の為、東京外部倉庫を閉鎖
- 2023年5月 第二社屋カラフルファクトリーを開設
- 2023年8月 株式会社 三木商会を合併、三木商会カンパニー事業部を開設
- 2024年3月 健康経営優良法人2024に認定
- 2024年11月 三木商会カンパニーISO9001認証登録



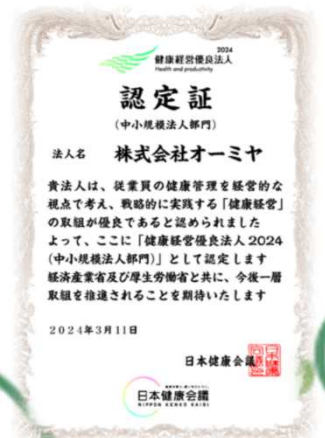
ISO 9001 認証工場(本社)



大阪ものづくり優良企業賞2017
【優良企業賞】
株式会社オーミヤ 様

貴社は大阪中小企業振興事業実行委員会主催の「大阪ものづくり優良企業2017」において、最優秀経営・優良企業賞に選出されましたので、これを賞します。

平成30年2月4日
大阪中小企業振興事業実行委員会事務局長
大阪府知事 松井 一博



環境方針



地球に優しい、100年先の未来にも誇れるものづくり、ひとづくりを行う。

1. 環境のことを考えられる人づくりの為、社員教育を実施する。
2. 資源の循環を理解し、リサイクルを徹底する。
3. 地球環境に優しいものづくりの為、不良を削減する。
4. 不要なエネルギーを削減する為、日々継続的に環境システムを改善する。

制定：2019年4月1日

株式会社 オーミヤ
代表取締役 道野 弘樹

概要

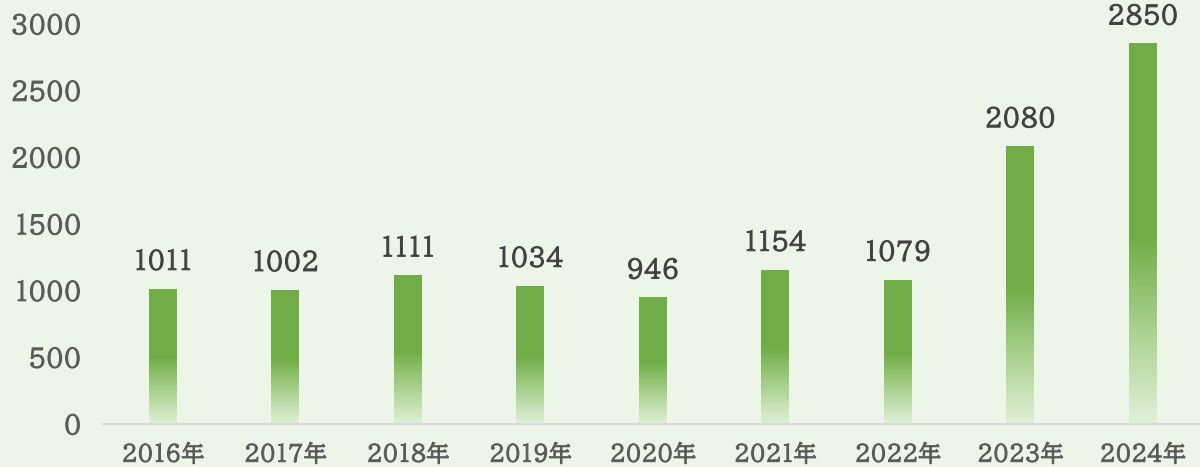


事業所名	株式会社 オーミヤ	
代表者	代表取締役	道野 弘樹
事業所	オーミヤ本社	大阪府 東大阪市 水走 3-5-10
	三木商会カンパニー カラフルファクトリー	大阪府 東大阪市 水走 3-5-26
	東京営業所	東京都 豊島区 池袋本町 4-29-5
連絡先	本社	TEL:072-962-3661 FAX:072-964-0227
	三木商会カンパニー	TEL:072-962-8000 FAX:072-962-8666
	カラフルファクトリー	TEL:072-968-8772
	東京営業所	TEL:03-6907-2010 FAX:03-6907-2011
環境管理責任者 及び連絡先	DX総務部長 出貝 圭美	
	e-mail	tdegai@ohmiya.co.jp
担当 及び連絡先	加工技術課 品質管理 三澄 信之	
	e-mail	nmisumi@ohmiya.co.jp
ホームページ	http://ohmiya.co.jp	
事業内容	水道配管継手、農業用資材ならびに各種ワーキングウェアの製造販売 非鉄金属材料の販売および非鉄金属原材料の回収	
企業コンセプト	衣食住の総合メーカー	
事業規模	資本金:30,000千円(2019年3月増資) 従業員:51名(2025年4月現在)	

■財務ハイライト

■売上高

単位:百万円



2023年~三木商会カンパニーの売上を含んでいます。

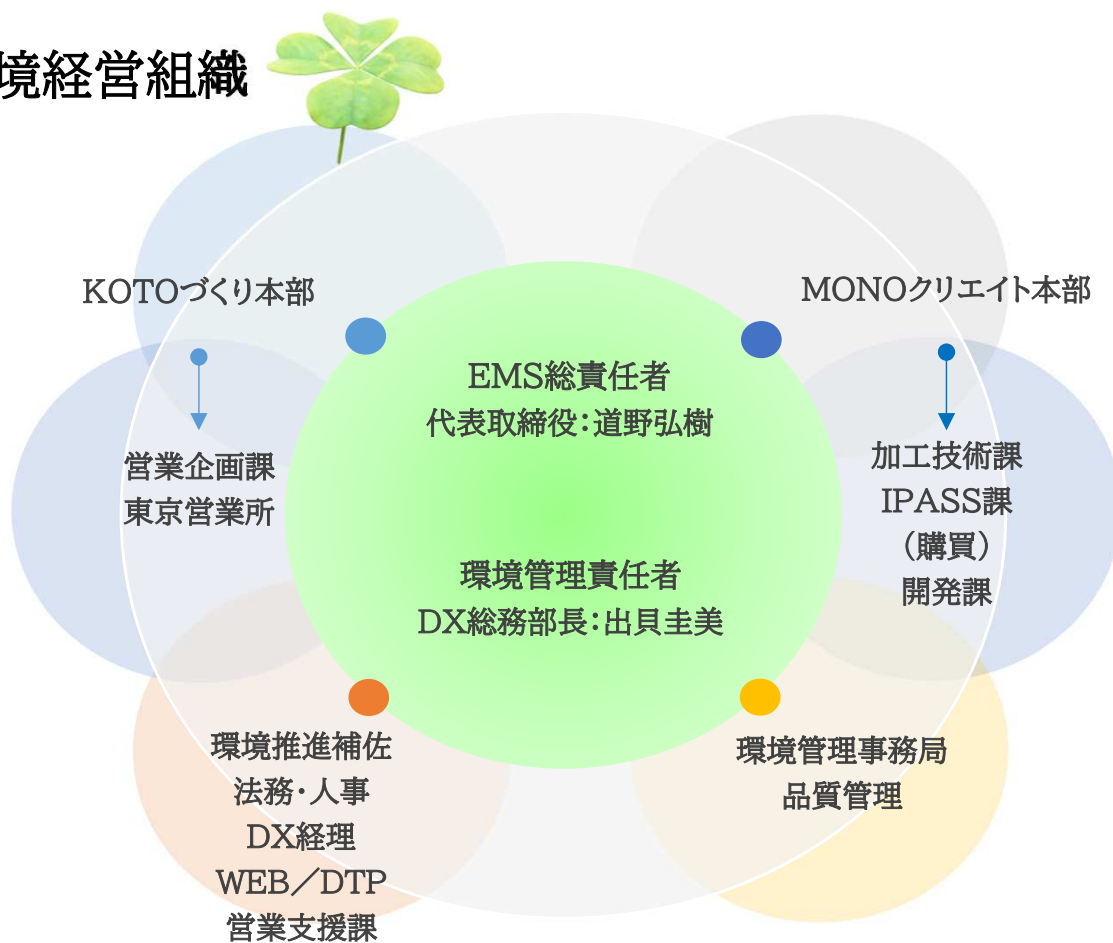
アクセス



【電車でお越しの場合】	御案内
オーミヤ本社	*近鉄けいはんな線(地下鉄中央線直通)吉田駅徒歩約7分
三木商会カンパニー	*近鉄けいはんな線(地下鉄中央線直通)吉田駅徒歩約10分
東京営業所	*東部東上線 下板橋駅徒歩約5分 北池袋駅徒歩約7分 *JR埼京線 板橋駅徒歩約7分
【車でお越しの場合】	御案内
オーミヤ本社	*阪神高速13号 東大阪線 中野出口約5分
三木商会カンパニー	*阪神高速13号 東大阪線 中野出口約6分
東京営業所	*首都高速5号池袋線 北池袋出口約8分



環境経営組織



役割	責任と権限
EMS総責任者 本部長	*環境方針の策定と全従業員への通知 *環境管理責任者の任命 *運用に必要な人材、設備、費用、時間の準備 *全体の取り組みの評価と見直し(環境システムのレビュー)
環境管理責任者	*環境活動の取り組み結果を社長へ報告 *一般的な教育の計画と実施
環境推進補佐 環境管理事務局	*環境活動の取り組み結果や進捗情報をHP上への掲載や社内通達を行う *一般的な教育の計画の立案や環境管理責任者のフォローを行う *環境データの集計と取りまとめ *環境関連の文書作成と記録 *外部からの環境に関する苦情や要望の受付と対応 *環境活動実績把握
本部長	*自部門の環境活動の管理を行う
各課員	*環境方針の理解と環境に対する取り組みの重要性を認識する *決められた事を守って、積極的に環境活動への参加を行う

オーミヤとSDGs【一覧】



項目／SDGs	3 すべての人に 健康と福祉を	4 質の高い教育を みんなに	5 ジェンダー平等の 実現しよう	6 安全な水とトイレ を世界中に	7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに	8 働きがいも 経済成長も	9 産業と技術革新の 基盤をつくろう	11 住み続けられる まちづくりを	12 つくる責任 つかう責任	13 気候変動に 具体的な対策を
年次有給取得率向上						●				
CO2排出量削減 「電力使用量削減」					●			●	●	●
CO2排出量削減 「ガソリン消費量削減」					●				●	●
産業廃棄物の削減									●	●
製品不良率の削減									●	●
在庫回転率の向上									●	
紙の使用量削減									●	
水の使用量削減									●	
5s活動						●			●	
資格支援制度		●								
物資回収					●					
就業支援事業提携						●				
リサイクル「切粉」									●	
Eco検定資格推進										●
職場の環境づくり			●							



環境目標



- 環境方針を踏まえ、2023年に新たに目標を設定、以後毎年1%減で算出。
- 二酸化炭素排出係数:0.434kg-CO2/kWh

目標項目	単位	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
二酸化炭素排出量	Kg-CO2	100,000	99,000	98,010	97,029	96,059
電力使用量	KWH	200,000	198,000	196,020	194,059	192,119
ガソリン消費量	ℓ	9,016	8,926	8,837	8,748	8,661
産業廃棄物	t	9.07	8.98	8.89	8.80	8.71
製品不良数	個	1000	990	980	970	960
在庫回転率	%	1.0	1.0			
水使用量	m ³	600	594	588	582	576
紙の使用量	枚	48,750	100,000	—	—	—

環境活動計画

目標項目	活動項目	具体的な主な取り組み内容	担当部署
二酸化炭素排出量	電力消費量削減	メガソーラー(太陽光パネル)設置	全社
		エアコン設定温度(冷房27℃ 暖房21℃)	DX総務部
		不要照明の消灯・残業削減(工場)	全社
	ガソリン消費量削減	アイドリングストップ。急発進・急停止の禁止	営業
		納品・配達ルート検討・営業エリアの再考	営業
産業廃棄物	資材消費量削減	コピー用紙両面使用・封筒の再利用	DX総務
	リサイクルの有効活用	運送パレット・ダンボールや新聞紙の再利用	製造部
製品不良率	不良削減(ゼロ目標)	製作刃物の耐久性を検証し、破損予防	加工技術
		材質特性を把握し製作内容を変更	
在庫回転率	回転率1.0を目指す	在庫状態を日々把握しながら、在庫金額削減	IPASS課
水使用量	使用に関する社内啓蒙	手洗い・トイレ使用時の節水	全社
紙の購入量	使用に関する社内啓蒙	購入量25%減を目標に掲げ実施	DX総務

環境活動結果



■ 対象：二酸化炭素排出量、電力使用量、ガソリン消費量、産業廃棄物

目標項目	単位	2023年	2024年	
		前年	結果	目標達成度
二酸化炭素排出量	Kg-CO2	91,490	92,959	👍
総電力量	KWH	171,115	186,747	👍
ガソリン消費量	ℓ	7,083	5,950	👍
産業廃棄物	t	5.56	4.4	👍
製品不良数	個	2,183	1,373	👍
水使用量	m ³	580	480	👍
紙の購入量	枚	25,000	35,500	👍

※総電力量は受電キュービクル監査「関西電力デマンドサービス」より算出

※二酸化炭素排出係数：0.420 kg-CO2/KWh「2024関西電力排出係数」

※二酸化炭素排出量：工場へのソーラーパネル設置効果が大い。

※ガソリン消費量は大阪府平均178.4円を基準に算出。



環境活動結果



■ 削減効果「2023~導入」

太陽光パネル設置により、経済効果とCO2削減効果の両方を実現

【年間】

発電量合計 [MWh/year]	自家消費量 [MWh/year]	余剰電力量 [MWh/year]	需要合計 [MWh/year]	太陽光カバー率 (太陽光からの電力/需要合計)
111	79	32	300	26%

221223~231205 実績
118MWh



経済効果

- 2.5円/kWh x 79MWh = 19.7万円
→初期投資ゼロなので費用対効果は無限大

環境貢献

- CO₂削減効果 ... 48 t-CO₂/year※
- カーボンニュートラル比率 (111MWh/300MWh) = 37%

※環境省 令和5年度版調整後CO2排出係数 関西電力：0.434 (t-CO2/MWh) より算出

・デマンド

昨年 107kW vs 今年 88kW (2023年10月現在)

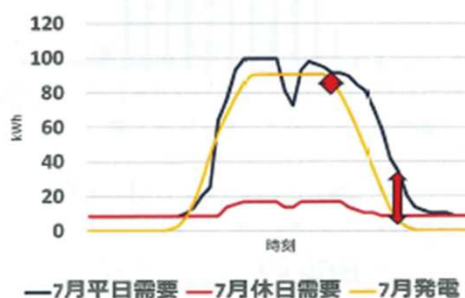
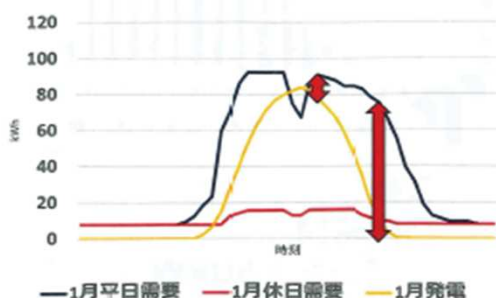
・経済メリット

(107kW-88kW = 19kW) × 2,043円/kW・月 = 3.88万円/月
年間46万円

モデル・ティでんき自家消費1kWhあたりの単価に換算すると

6.2円/kWh (年間推定自家消費量79,070kWhより算出)

デマンド削減イメージ



環境活動結果



■ 工場一階空調設備導入

		7 月														8 月				
日	曜	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5
項目	曜	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
キュービクル停電工事																				
下地工事																				
電気工事																				
空調工事																				
テント工事																				
高所作業車2台設置期間																				
搬入車輛																				
留置工事車両																				
室内使用通行																				
振動																				
騒音																				
臭気・煙																				
埃																				
工事用 電気・水道を無償にてご支給いたします。(工事期間中 トイレ等の厚生施設の使用を許可願います。)																				
工事中の工事車両の駐車スペースの確保をお願いします。																				
メモ欄																				



■ 夏場35℃を超える現場が26℃の快適現場へ様変わり

働く人の環境整備を実施



安全活動



- トラック運転の急加速や急ブレーキ監視の為、スマートドライブを導入



急操作や速度超過などのデータを集め、可視化



デバイスを設置するだけで、走行データや動態データを自動で取得・保存

ご利用用途に合わせて最適な車載器を組み合わせてご利用いただくことができ、同じ指標で運転状況を把握・確認することができます



- 歩行者やドライバーの安全を守る事を前提にした活動。



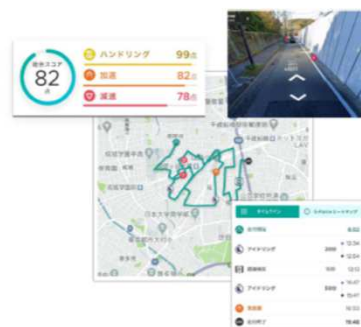
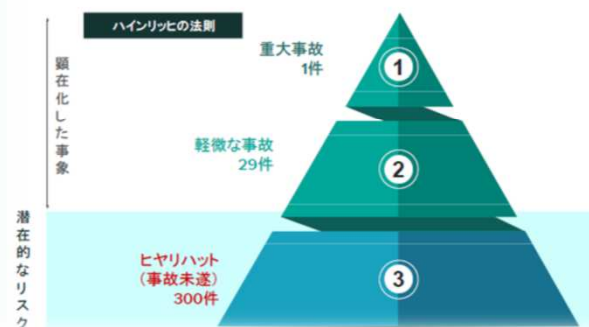
事故を減らすには急操作回数を改善

「ヒヤリハット(急操作)」のような潜在的なリスクを可視化することが重要

SmartDrive Fleetではドライバーの安全運転度合いを100点満点のスコアで算出し、改善活動に活かすことが可能です
急操作の行われた場所はストリートビューで状況を確認し、ドライバーとのコミュニケーションに活用することができます

ハイリソヒの法則とは:

労働災害における経験則の1つ。1件の大きな事故の裏には、29件の軽微な事故、そして300件のヒヤリハットがあるとされている



ものづくり



■ 当社では環境に配慮した銅合金を削って製品を作るものづくりを実践しています。

❖ 材料に含まれる4wt%以下の鉛が規制対象外(RoHs対応)となっています。

項目	砲金RoHs対応材 化学成分:wt(%)						
element 成分	Cu	Sn	Pb	Zn	Fe	Ni	P
Spec	84.5	4.0	0.3	4.0	0.3	1.0	0.5
規格	90.0	6.0	max	8.0	max	max	max
Lot No. 溶解番号	86.52	4.23	0.06	7.64	0.03	0.16	0.08

※鉛(Pb)の含有量max0.3(%)に対し、含有量0.06(%)の砲金材を使用し製作

❖ カドミウムを75ppm以下に抑える事でヨーロッパで施行されているRoHs(電子・電気機器に含まれる特定有害物質の使用制限)に対応しています。

❖ 国内の主な各メーカーも環境規制値として75ppm以下を推奨されています。

項目	真鍮RoHs対応材 化学成分:wt(%)						ppm
element 成分	Cu	Pb	Fe	Sn	P+Ni	Zn	Cd
Spec	59.0	1.0	0.8	2.3	0.01	残部	75
規格	64.0	4.0	max	max	1.9		max
Lot No. 溶解番号	62	2.54	0.08	0.26	0.17	Rem	18

※Cd(カドミウム)の含有量max75ppmに対し18ppmの真鍮材を使用し製作



ものづくり



- 当社は工場の「暗い・地味・つまらなさそう」というイメージを変える為
カラフルファクトリーを始動、展開致しました。

❖ 地元テレビ局や新聞特集で紹介されました 📺



NEW PRODUCTS
新商品

WORK POLO SHIRT	WORK JACKET	WORK PANTS	WORK SHOES
 NEW			
CF-04	CF-01	CF-02BE	CF-03BK
工場で働く自分達が作るからこそ! こだわりの詰まったワーキングポロシャツ。爽やかな肌触りと着心地を実現した高機能ポロシャツです。	カラフルファクトリーを代表するワークジャケット。ブロックのように並べられたカラフルな生地を切り返しが、創造力と好奇心を加速させます。	カラフルファクトリーでのカラーのトップスとも合わせやすいアースカラーx4色のカラフルなワイドポケットのワークパンツ	オフィスと現場を行き来する女性のための、重量物や鋭利なものからのけがを防ぐ履きやすく疲れにくいパシュー形状のセーフティシューズ

明るい作業着が工場を変える「カラフルファクトリー」の公式サイトです。
| [カラフルファクトリー \(ohmiya.co.jp\)](http://ohmiya.co.jp)

WORKING SUPPLY

+ Plus one

— NEW PRODUCTS —

NEW NH-73 ノギス 	NEW SP-62GR 作業着Like 	NEW DS-71 サットダスト 	NEW ZI-69 トノイフロアゲラ 
---	---	---	--

現場で働く人の為に工場から生まれたワーキングサプライブランド

資格支援



■ 当社は支援制度を設け従業員の資格の取得を応援しています。

取得資格	等級	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
★ ビジネス実務マナー検定	2	4名	5名	5名	4名	3名
★ ビジネス実務マナー検定	3	1名	1名	1名	1名	1名
★ ビジネス文章検定	2	4名	4名	5名	4名	4名
★ 秘書検定	2	4名	5名	5名	4名	3名
★ コミュニケーション検定	1 (上級)	2名	2名	2名	2名	2名
	3 (初級)	2名	2名	2名	2名	2名
★ 日商簿記検定	2	2名	1名	1名	1名	1名
	3	3名	2名	2名	3名	1名
★ 日商PC検定	3	1名	1名	1名	1名	1名
★ 日商プログラミング検定	—	1名	1名	1名	2名	2名
★ MOS検定「word」	—	2名	2名	2名	4名	3名
★ MOS検定「excel」	エキスパート	—	—	1名	1名	2名
★ MOS検定「excel」	スペシャリスト	—	—	1名	6名	4名
★ Power Point 2016	—	—	—	1名	1名	—
★ QC検定	3	3名	3名	3名	3名	3名
★ なにわなんでも検定	—	4名	4名	4名	4名	4名
★ HSK(中国語)口頭試験	中級	1名	1名	1名	1名	1名
★ Eco検定	—	14名	14名	21名	19名	16名
★ 玉掛け	—	5名	6名	6名	13名	13名
★ クレーン	—	5名	6名	6名	13名	13名
★ 第一種衛生管理者	—	0名	1名	1名	1名	1名
★ 色彩検定	2	0名	1名	1名	1名	1名
★ 色彩検定	3	0名	1名	2名	1名	1名

地域社会との交流



■ 微力ながら社会への支援活動を継続しています。

◆日本ユニセフを通じ義援金の寄付



2015年より継続し寄付を行っています。

 hungerfree.net

◆ハンガーフリーワールドを通じ寄付



飢餓に直面する人々の自立支援を行っています。

◆使い捨てカイロの収集に協力



使用済みの使い捨てカイロで世界の水を綺麗にするプロジェクトに賛同しています。

※Go Greenへ寄付致しました。

◆ペットボトルの回収と収集



ワクチンを必要とする方々や医療機器や輸送費に役立てられています。

✿世界の子どもにワクチンを日本委員会へ寄付致しました。

◆近所の小学校5年生の会社見学会(^^♪



※会社見学に来てくれた学生さんが発表会で当社の紹介や感想を発表してくれました。



コミュニケーション



■ 様々な交流を行い社内の活性化を推進しています。

◆カラフルミーティング開催 🎉
ユニフォームの色毎のチームに分かれて全社員参加型で新入社員が
作ってくれたゲームを楽しみました(^_-)☆



◆金属を削るだけでなく、オーミヤファーム（畑）で野菜作ってます 🌱



職場の改善



■ 日々、現場の改善活動を行っています。

◆働く人の負荷を軽減する為に、ITの導入を進めています。



◆現場の改善も日々進めています(‘ω’)



環境関連法規の順守



- 当社は環境関連の規則を遵守しています。

◆法的義務がある主な環境関連法規

適用される法規制	適用される事項(施設・物質・事業活動等)
産業物処理法	一般廃棄物、産業廃棄物
騒音規制法	コンプレッサー
振動規制法	NC旋盤、コンプレッサー
水質汚濁法	機械油の保管
下水道法	使用書
消防法「危険物」	危険物の保管(届け出基準以下)
フロン排出抑制法	空調機
顧客要求事項	品質管理

◆違反・訴訟等

- 環境関連法規性等の順守状況評価の結果、環境関連法規は遵守されていました。
- 関係各所からの指摘も無く、訴訟もありませんでした。
- 外部や地域からの環境上の苦情・要請等はありませんでした。

株式会社 オーミヤ
環境管理責任者 出貝圭美



環境活動結果の評価レビュー



振り返りと次年度に向けて

◆振り返り

2024年8月に、本社工場1F東エリア約900m²に10馬力の大型空調設備5基を導入しました。近年の夏場の高温ならびに、残暑厳しく10月ごろまで30℃を超える作業環境を改善するための投資を行いました。一方でこれらの電力のほとんどは再生可能エネルギーでまかなうことができ、大幅な電力使用の上昇を抑えることができました。

一方で9月など日照時間が減少し、かつ残暑厳しい夕方にはソーラーパネルでの発電量が低下し購入電力が増加してしまうため、9月以降の稼働時間の前倒しなど検討すべき議題となっています。

資源である紙の印刷量においては、前期比で約30%減少、2500枚/月 平均の使用量です。こちらはクラウド図面管理システムならびに、請求書の電子化を推進することでさらに40%削減を行い、誰がどこでも同じ情報にアクセスできるDX化と合わせてKPIを設定する必要があります。

◆次年度に向けて

1.ピークシフト

9月の日照時間が短くなる午後の生産量を減少できるよう、従来8月の生産量が落ち込む部分で9月分商品の生産を行い、最も電力使用量が増える9月の機械稼働の負荷を低減する取組をMONOクリエイト本部中心に実施する。

2.DXと連動した紙の削減

クラウド図面管理システム内での工程管理表の完結。請求業務の非電子化企業に対して11-12月に一年に一度更新状況を伺い、切替可能得意先の電子化への切替。特に三木商会カンパニーではまだ紙での請求書業務となっているため、こちらにおいても顧客アンケートを実施し50%以上対応ができる状況であれば電子請求書に当期中に切り替えるように進める。

代表取締役
道野 弘樹

